



Toyooka  
Art  
Season  
2025

参加事業

— 祝 市制20周年 —

第76回

豊岡

TOYOOKA ART EXHIBITION

市展

2025

10.30<sub>木</sub> ▶ 11.3<sub>祝月</sub>

9:30 ~ 18:00 (11月3日(月・祝)のみ17:00まで)

豊岡市立総合体育館 (豊岡市大磯町1-75)

展  
示  
部  
門

- 特別招待の部
- 招待の部 ● 一般の部  
[ 絵画、書道、写真、彫刻・工芸 ]
- 高校の部 [ 絵画、書道 ]
- 児童・生徒の部 [ 図画、習字 ]
- 協賛展示の部

主催 豊岡市・豊岡市教育委員会

■問い合わせ先/豊岡市美術展事務局(豊岡市役所文化・スポーツ振興課内)

TEL.0796-23-1160

# 特別招待の部

(五十音順・敬称略)

## 書道

京

水壺影像無し	日高町太田	岸本 聖城
萬葉集	立野町	谷川 玉峰
絹巻の杜	中央町	坪内 翠楓
久遠の理想	瀬戸	西村 鶏洲
黄山谷詩	船町	細川 翠楠
	宮島	細川 太翠

## 彫刻・工芸

初秋 - 露草	桜町	石田 悦子
「吾亦紅」	養父市	富田 真理子
木霊	野田	秦 榮一郎

# 招待の部

(五十音順・敬称略)

## 絵画

### 招待優賞

夏の風	朝来市	和田 茂樹
-----	-----	-------

評

どれも他にはない力作が並び、招待作品 14 点の中から 1 点選ぶのは苦勞しました。この作品はシャガールを思い起こし、遠目からでもひと目で吸い寄せられました。風景が歪み、混沌とした現代を単調的にわたしたちに語りかけてくれるようです。

(内藤)

## 招待作品

スペース (命の形)	戸 牧	岩本 幸夫
葡萄の木の下で	下 宮	加藤 裕
公園のある町	森	岸田 太
テリトリ	一日市	岸本 喜朗
丹後半島	金剛寺	木下 峰全
風紋 - 鬼面兜	戸 牧	佐伯 武彦
朦朧物体「動」	引 野	竹村 一博
レタス物語	日 撫	土生田 静子
チキンラーメン攪拌装置	宮津市	細見 茂樹
いこい川の花たち	九日市下町	松田 康男
prayer (折り)	下 陰	やすだ りけい
錯綜する刻	戸 牧	山居 茂樹
神子畑精錬所跡	朝来市	和田 典子

## 書道

### 招待優賞

秋	風	香 住 小林 大作
---	---	-----------

評

大胆な線表現で力強く見えますが、余白 (書かれていない部分) が実に美しく、作品をより大きく見せています。横作品独特の難しさ (横展開) はありますが、多くの人に挑戦してほしいです。作品にその人の個性が現れることは書道に限らず、芸術・美術には最も大切なことではないでしょうか。

(佐々木)

## 招待作品

欧陽修 詩	京丹後市	赤木 麗佳
宝正法寺	石田 碩雪	
冬日湖邨即事	京丹後市	岡崎 青華
高青邱 詩	畑上 小川 芳翠	
宗 祁 詩	京丹後市	柿本 華容
唐 游 詩	京 町	垣谷 碧葉
陸 游 詩	中 陰	岸垣 梅翠
沙羅双樹の花	京丹後市	京崎 操風
飲澄 酒	竹野町林	大部 行堂
泛 曲	立野町	谷川 玄龍
趙 水 詩	日高町江原	友田 鶴汀
空	日高町夏栗	野澤 碩雲
小倉百人一首	今 森	原 昌鶴
太湖 石	寿 町	細川 栄香
	正法寺	和田 星翠

## 写真

### 招待優賞

筋 森 津 橘 喜代子

評

陶芸家の生きざま、作品制作に打ち込む迫力が訴えかけてきます。右手の力強さとそれに連動する左手の動きの表現が絶妙です。これをとらえた作家の人がらも滲み出ています。(時本)

### 招待作品

春 一 番 赤 石 飯 尾 寿 久  
春 を 待 つ 星 々 大 手 町 入 江 良 一  
春 春 妙 楽 寺 松 岡 煌 三

## 彫刻・工芸

### 招待優賞

慈 光 新温泉町 佐藤 弘 円

評

卓越した技術と、陶の魅力に溢れた作品です。力強い立ち姿と神経の行き届いた口づくりが印象的で、内部にみられる轆轤の跡が土とのやりとりを想像させ、作者の動きを感じさせます。つくる事とつくられる事が交じり合った表現となっていて、やきものの魅力を十二分に発揮しています。(上田)

### 招待作品

干 支 茶 碗 城 南 町 内 山 幸 子  
果 て し な き 大 空 大 磯 町 岸 下 厚 子  
丹 生 丹 波 市 吉 良 幸 弘  
生 命 物 体 引 野 竹 村 一 博  
森 羅 万 象 下 陰 吉 田 眞 弓

## 招待 審査評

【絵画】総評 審査員 内藤 絹子

昨年に引き続き、独自のスタイルを持っておられ、どれも完成度の高い作品でした。作者の視点は様々で、記憶の中のもの、社会問題、空想を腹案として、力強く、又、丁寧描かれていました。今後も素晴らしい作品をつくっていただけることを期待しています。

【書道】総評 審査員 佐々木 宏遠

個性有る作が並び、招待作家らしさが光ります。大字や一行書、更に横展開の作。線にも個性が溢れ楽しい。動中の静、丁寧な中にも大胆さ。相対するものの調和が楽しく厳しく表現されています。かな作品や調和体作品もこの招待の部に居て欲しいですね。

【写真】総評 審査員 時本 景亮

ベテラン作家らしい作品が並びますが、反面やや迫力に欠ける傾向があると感じました。常に新しい、あるいは自分らしい表現を追求し、写真を楽しんでいただければと思います。益々の御活躍をお祈りします。

【彫刻・工芸】総評 審査員 上田 順平

力作ばかりで、技術と意欲、つくる楽しさを感じる作品群でした。今後もぜひ、作品をご制作、ご出品されて、豊岡市展を盛り上げていただきたいと思います。

# 一般の部

(五十音順・敬称略)

## 絵画

### 市長賞

紙飛行機が飛んだ日

山王町 山本 裕夫

評

自分のスタイルを持っている作品です。大阪万博の大屋根リングなど現代の新鮮なイメージも取り入れ、緻密で丁寧な作風は一度見たら忘れられません。タイトルの『紙飛行機が飛んだ日』については、謎であり、観る者に絵画の味わいを残してくれます。(内藤)

### 議長賞

ガラス戸の中の夕餉

京丹後市 清水 純子

評

ガラス越しの家族の夕食時の風景を丁寧に描いています。よく見るとお弁当の数や窓に映っている人物から色々と想像できます。(熱田)

### 教育委員会賞

サンキタ広場

香美町 谷渕 文好

評

筆跡や黒色の扱いが独特で、画面から強く訴えてくるものを感じます。(熱田)

### 商工会議所会頭賞

球形の荒野

養父市 三方 和也

評

木版画技法による数少ない出品作品です。市松模様の球体と猛禽類が自由に画面の中を飛び回るイメージはモノクロ色刷りによってメランコリックさをかもし出している力作だと思います。(内藤)

## 文化協会長賞

From here to Somewhere

高屋 水嶋 裕司

評

今回の出品者の中でも画面の大きさ、ピカソやアティスを思い出す色彩イメージは際立っていました。次回作品を期待します。(内藤)

## 特選

珍客

日高町国分寺 安藤 和三

令和への祈り

大磯町 井上 晴雄

悲惨

出石町伊豆 狩野 和子

辰の刻

出石町材木 中村 英夫

探しものは見つからない

塩津町 野 竿 進

私の中の宇宙と 宇宙の中の私

日高町水上 松本 侑子

Flow of Creation

京都市 村瀬 律生

焼玉蜀黍 ヤキトウモロコシ

出石町町分 森本 省三

## 入選

麒麟獅子

戸牧 赤松 隆之

水無月の朝

出石町鉄砲 浅田 多喜夫

2025・暑い!(これからの地球どうなるの)

正法寺 芦田 興作

雪どけ

出石町川原 天野 良昭

春の香の里

京丹後市 岩崎 雅夫

朝の共演

今森 上田 満昭

山粧う

江本 植村 秀喜

床瀬の狗留尊佛

竹野町森本 太田垣 征司

追憶

中陰 岸田 彰

森閑

高屋 木和田 祐子

錦繡

八頭町 小林 美妙

夏の庭

日高町日置 篠原 幸美

白と青の風景

小田井町 島田 千晴

ヒマワリ～ナ

小田井町 島田 勝

バルビゾンの思い出

養父市 宿南 泉

青浜(あおはま)

千代田町 青霞 Kei

おれちきゅうをつりあげるよ

弥栄町 田中 桂子

うれし涙

日高町万場 田中 忠雄

永遠なんて ないことを  
風  
伊 吹 山  
ク ラ イ マ ッ ク ス  
大 寒 ・ 後 ヲ 浜  
天 ノ 路 面  
庭 園

戸 牧 友 田 史 江  
京丹後市 中 村 弘 子  
京丹後市 福 田 修 一  
京丹後市 松 田 澄 子  
京丹後市 松 村 信 男  
日高町名色 山 根 あきひと  
日高町江原 百 合 岡 孝 夫

## 絵画 審査評

審査員 内藤 絹子

本年度は出品点数が少し減りましたが、上位作品の完成度が高く、他にない独創的な絵画が並びました。惜しくも賞を逸した作品が数点ありましたが、一度大作に挑戦された経験をもとに、次回も意欲作を期待します。

## U-30商工会会長賞

30歳未満の方を対象とした「U-30商工会会長賞」は、一般の部〈絵画〉で特選を受賞された村瀬 律生さんに決定いたしました。

評

夢を探す中で、未来への希望と不安、明と暗のような表裏の世界にいる姿を垣間見る作品です。一見複雑な形に見える画面ですが、様々な体験や見聞、思いが幾何学的な形で対照的な内容で対となり大きく構成されています。また、モノクロで表現されたことで思春期の閉塞感や不安感がよく表現されています。その中で、ところどころに現れる部分的な人体は画面の中に生の温もりを感じさせ、これから様々な色で彩られるであろう未来を想像させる若き思いが詰まったよい作品となっています。

## 書 道

### 市 長 賞

天 青 人 語

城崎町湯島 谷 垣 小 鈴

評

今回調和体作品を選びました。昨今、全国展でもこの分野（調和体）が注目されつつあります。日本の文学文化を考える時、漢字とかなは別物では無いはずですが。今回選んだ調和体（漢字かな交り文）の書も書芸術を担う大切な書になっていて欲しいものです。（佐々木）

### 議 長 賞

杜 甫 詩

三 坂 町 島 蓼 花

評

有名な杜甫の詩ですが、新鮮で伸びやかな堂々とした秀作。作品中心に在る「烽」をメインとし全体が見事に調和しています。縦に長い線がそれぞれ異なり実に暢やか。（佐々木）

### 教育委員会賞

蘇 軾 詩

日高町松岡 藤 本 翠 溪

評

実に腕達者な作。いつでもこの程度の作なら書ける方でしょう。巧い作品から個性の光る作に挑戦してみても如何？敢えて一言…細い細い線を減らして、切ることも考えてみましょう。更なる成長に期待…。（佐々木）

### 商工会議所会頭賞

萬 葉 集

戸 牧 森 田 由 香

評

起承転結の美しさを表現したかなの秀作です。中央「避」字が目立ちますが、後半にもう一字、それを受ける文字が欲しいです。線の切れ→線の深味を考えてみては…？更に高い所へ！（佐々木）

# 文化協会長賞

七言詩二首

京丹後市 小國 華園

評

多数字（2×8 4行）の作。文字の大小、疎密の難しさを見事に仕上げています。墨の流れも全体美を考えて構成されています。次回は三行目がメインステージとなる様に挑戦してみてくださいは…。

（佐々木）

## 特選

君に贈る

駄坂柿坂和敬

李白詩二首

京丹後市 坂本 青浦

萬葉集

養父市 正垣 翠泉

顧況詩二首

京丹後市 瀬戸 蕙華

與謝野晶子の歌

千代田町 根兵 純蘭

王禹偁詩

津居山 藤井 菖園

行動有福

中陰 細川 恵苑

誠実

日高町石井 三木 雪華

## 入選

今夏の酷暑

丹波市 足立 希柳

高青邱詩

竹野町森本 岩崎 華苑

丹波の山並み

丹波市 大槻 幸希

南山之寿

山王町 尾畑 翠庵

沸騰する地球

奥野 加藤 圓水

飲酒

立野町 金子 美碧

呂謙恒詩

出石町寺町 北原 脩香

萬葉集

中央町 久木田 美由紀

ほととぎす

元町 久保田 敦子

森羅万象

小田井町 久保田 和美

香閣

泉町 小林 英泉

游春

泉町 坂田 靖風

訪友不值

京丹後市 佐藤 青波

王昌齡詩二首

京丹後市 田中 瑞雲

古今和歌集

正法寺 谷岡 凌風

岡田契雪先生のことば	日高町森山	谷垣	邑翠
静寂	駄坂	寺口	紅扇
舟行晩過青浦	福知山市	徳永	光鶴
安幽	養父市	鳥居	花泉
高青邱詩	小島	西村	華香
杜審言詩	妙楽寺	西村	康雲
みわやまを	正法寺	西村	貴子
生年不百古詩十九首其十五	姫路市	畑	眞希
厲鶚詩	京丹後市	浜田	彩雲
渡雙溪集	日高町万劫	原	薫苑
萬葉集	小田井町	原田	清翠
春山瑞靄圖	丹波市	廣瀬	松香
かなしみ	出石町松枝	宮本	咲園
伊藤左千夫の歌	中央町	山下	富子
窓辺	出石町川原	吉岡	朱苑

## 書道審査評

審査員 佐々木 宏遠

全体として高レベルの作品も多く、楽しくも凛とした気持ちで審査をさせて頂きました。構成もですが、線も美しく書かれた作が多く、選別には苦勞しました。特に個性有る作には眼が止まります。今後に期待される作が多く大変喜ばしい限りです。

## 写真

### 市長賞

熱演 出石町袴狭 西垣 宗和

評

主題となる人物の表情が実に魅力的で、周りをぼかすことで一層強調された傑作といえるでしょう。カメラ操作に熟達された作者の写真愛がほとばしっています。益々の御活躍をお祈り致します。(時本)

### 議長賞

歓喜 宮津市 井上 敏和

評

花火大会でしょうか。親しいご近所あるいは親族の方々の温かい触れ合いが見事に表現されています。この一瞬をとらえた作者の力量はすばらしい。また、画角の右に舟を配置した構図と周囲を暗くした配色も絶妙です。(時本)

### 教育委員会賞

稲荷に舞う 養父市 中尾 幸郎

評

技術力のあるベテランの方でしょうか。ホタルの黄と赤い鳥居とのバランスが実に美しい。幾度となく通って表現できた傑作でしょう。写真が大好きな作者の笑顔が画面の裏に控えておられるようです。(時本)

### 商工会議所会頭賞

遠きふるさと 竹野町竹野 米田 誠

評

渋い名品です。薄暗く静かな駅に一人座る人物。この人物は今何を想い、どんな人生を歩んできたのだろうか。そしてこれからの歩みは…。観る者に次々と語りかけてくれます。作者はおそらくとても優しい方にちがいない。(時本)

## 文化協会長賞

木洩れ陽 上陰 高橋 謙吾

評

たくみに明暗を駆使し、高い精神性を感じさせる名品です。多くの人生経験を経た方の作品にちがいないと思ひながら、ひよっとして若い方かもと思案します。それほどに魅力ある表現です。画面に無駄がないのもすばらしい。(時本)

## 特選

釣人 養父市 宇和野 英明  
コロオドル 上佐野 岡畑 大介  
「国宝」 出石町宮内 関貫 加代子  
ホタル合戦 但東町相田 真田 義永  
寒行 養父市 高階 尚美  
乱舞 城崎町湯島 田中 照晃  
閃光 朝来市 中井 勝之  
天使のベール 駄坂 中島 威  
出港を待つ 香美町 濱田 幸男  
想い 日高町西芝 林 秀喜  
刹那の光 大磯町 福嶋 数之  
巡礼の旅 朝来市 福本 辰志  
成長物語 日高町江原 古川 五夫  
ダイビング 下陰 前平 照雄  
霧景 養父市 山本 一郎

入 選

雪の中の鼓動 日高町江原 安達 満寿子  
 としつき 目坂 池口 孝子  
 パワ 香美町 池田 芳久  
 夜花 高屋 石井 豊子  
 ファミリー 一日市 今井 隆男  
 夏の定番 中郷 今井 義人  
 夏の友だち 出石町町分 榮木 雅一  
 森の宝 石 福知山市 大地 洋次郎  
 灯火 上佐野 岡畑 早織  
 祈り 香美町 尾崎 賢一  
 郷愁 福知山市 加藤 輝昭  
 大好きな小径 中央町 川見 光江  
 荒ぶる波 福知山市 木崎 誠  
 吹雪の朝 加広町 北倉 清志  
 感謝の火柱 戸牧 北本 重安  
 春の光 庄境 黒坂 清乃  
 神秘の池 出石町福居 河本 なみ子  
 賑わいの踏みあと 香美町 小林 智之  
 シュカブラ 庄境 小牧 忍  
 桜通り 高屋 笹倉 章広  
 婉美 佐野 信部 加織  
 茜空舞うイルカ 佐野 信部 未昊  
 月のクレーター X 加陽 高木 つた江  
 曙の光道 稲美町 高田 恭子  
 木の根 桜町 竹垣 敏彦  
 ジパン 三田市 田中 論  
 親心と子心！！ 中央町 田中 早苗  
 宇宙の旅人 香住 田中 忍  
 怖っ！ 福田 谷口 俊一  
 宙への棧橋 日高町広井 谷田 一弘  
 光彩を放つ冬のダイヤモンド 日高町岩中 谷田 正典  
 大きくなあれ 香美町 谷 渕 博和  
 光のシャワーを浴びて 香美町 田淵 義隆  
 ふるさとのバス停 養父市 田村 和子  
 水鏡の向こう 日高町岩中 富田 昊  
 岩稜の中で 佐野 鳥井 梅男  
 陽だまりの相棒 出石町材木 中井 博喜  
 だあれも主役！！ 出石町安良 中西 美也子  
 レールが有ったらやっちゃんよね 朝来市 長野 浩隆  
 みつけた！ 日高町野々庄 中村 百合絵  
 お利口さんになりますように 上陰 暇谷 昌弘  
 豊穡の地 但東町奥赤 能勢 健吉  
 朝日を浴びて 城南町 羽賀 政之  
 花楽団のマエストロ(指揮者) 朝来市 馬場 佳子  
 夏空 出石町福住 福嶋 直樹  
 春を駆ける 日高町野々庄 福嶋 力也

めざせ、ホールインワン！ 竹野町御又 福丸 峰三  
 ハートの間 朝来市 福本 久美子  
 記念樹に見守られて 出石町水上 藤木 澄男  
 朝霧 養父市 藤原 和實  
 まっしぐら 竹野町草飼 古林 京子  
 祝・3/550羽特等席 竹野町草飼 古林 邦夫  
 ヤッホー・・・！ 城崎町上山 細田 稔  
 美しく舞う花と蝶 朝来市 細見 政樹  
 煌めく瞬間 朝来市 細見 政義  
 出番を待つ 朝来市 細見 三千恵  
 祭り 日 神戸市 松田 正康  
 風に吹かれて 出石町町分 湊崎 博  
 コウノトリ育つ 養父市 南 正一  
 サッカー園児夢を追う！ 養父市 もり こうめい  
 躍 動 福知山市 夜久 昇司  
 夕風の記憶 香美町 山本 守  
 夏の思い出 福知山市 横田市 郎  
 シャッターチャンス！！ 養父市 余根田 和弘  
 春うらら 福知山市 和田 国広

写真 審査評 審査員 時本 景亮

全体を拝見して、豊岡市の写真レベルの高さを痛感しました。多様な技術を駆使されています。ただ、多くが既存の作品を参考にしたものではないかと感じられます。自分らしい新しい表現にチャレンジし、思い切って写真を楽しんでいってほしいです。

## 彫刻・工芸

### 市長賞

翔・流浪の民

瀬戸魚谷保

評

作者の軽やかな見立てと確かな構成力により、流木を用いて物質とイメージを結びつけた、力強くも儚い、大きな世界観をもつ作品です。

木々のこれまでの時間、木々と作者のやりとりの時間、これからの時間、大きな自然サイクルと私たちの営みとの関係を思い起こさせます。

(上田)

### 議長賞

チャリ

小田井町 島田 勝

評

出品作の中でも、特にユニークな発想が光る作品です。ピクトグラムのように簡潔な人の形が、水平方向に軽やかに分解され、関節の部分は鉄芯とボルトで留められています。

静止しているのに動きを感じさせる構成で、形をうまく誇張し、省略することで疾走感を表現しています。挑戦的で、印象に残る作品です。

(安藤)

### 教育委員会賞

MOTHER AND DAUGHTER

養父市 高階 康之

評

母と娘の抱擁をテラコッタで表した、古典的で落ち着いた印象の塑像です。その造形からは、時代を超えて変わることのない普遍的なテーマが感じられます。しかし、細部に目を向けると、現在世界各地で続く紛争の中で生きる母娘の姿をも思い起こさせます。

感情を抑えた穏やかな表情は、見る人それぞれに異なる人間の物語を想像させる、巧みな表現です。

(安藤)

### 商工会議所会頭賞

腐らない果物

出石町町分 村田 幸夫

評

向き合う2人の鑑賞者に対して、立ち位置が異なることでのモノの見え方の違いを伝えると共に、真実のありかを問い直しているのでしょうか。もしくは答えが見つからないことに対して、他者との対話のみが、答えを導く唯一の手段だと教えてくれているのでしょうか。

「腐らない果物」は、時間をかけて、本当のことを観る者に問い続けてきます。(上田)

### 文化協会長賞

我が集大成「環になって遊ば」

下 陰 阪本 敬次

評

伝統音楽の楽器たちは、まるで演奏者を待っているかのように輪になって並んでいます。素材や細部まで丁寧に作られたミニチュアの楽器は、その精巧さから見えない演奏者の姿を思い起こさせ、聴こえない音の響きを感じさせます。タイトルのとおり、作り手の豊かな世界観が静かに広がる作品です。(安藤)

### 特選

至福のとき

大手町 上田 映子

農 夫

祥雲寺 上田 晴彦

麦わら細工 城崎

城崎町湯島 神谷 勝

迷 宮

香美町 澤田 教雄

### 入選

麦わら細工 宇宙 弥栄町 磯崎 基子

雪の足音 朝来市 尾澤 裕子

バードカービング 特別天然記念物「朱鷺」繁殖羽 船 町 北倉 通夫

仏像 阿弥陀如来 但東町奥赤 小西 護

Flower vase 三田市 佐伯 岳春

蒼 穹 朝来市 佐藤 久美子

今年の巳かた 香美町 柴田 隆男

茜 雲 新温泉町 清水 俊雄

幽 遠 但東町出合 清水 正和

---

---

コウノトリ2025	竹野町轟	田村 弘子
雨上がりの Rond	養父市	平山 清佳
私の縄文	野上	増田 美子
11歳の孫娘	京丹後市	吉田 征四郎

## 彫刻・工芸 審査評

審査員 安藤 由佳子

今年度の彫刻・工芸部門では、素材の特性を生かしながら、出品者一人ひとりが独自の発想で表現に取り組んだ作品が多く見られました。多様な素材が用いられ、制作過程における探求心と日々の豊かな創作時間の集積が垣間見られる作品が揃っていました。このような日々の営みが、個人を豊かに、地域の文化を育てていくものだと思います。地域に根ざした創作の力を感じる作品が多く、今後の発展がとても楽しみです。

# 高校の部

(五十音順・敬称略)

## 絵画

### 市長賞

光の差す台所

豊岡総合高校 坪井 結菜

評

何気無い日常に目を向け、大胆な構図と高い描写力により、うまく表現しています。一番に目を引かれた作品です。(熱田)

### 議長賞

おもちゃの子守唄

福知山淑徳高校 足立 侑芽叶

評

画面に子供の顔を大きく配置し、細やかな描写により眠っている子供のあどけなさを感じさせます。特に口の描写がよく、寝息が聞こえるようです。(熱田)

### 教育委員会賞

孤独たち

福知山淑徳高校 上垣 こはる

評

全体的に暗く奥深さを感じます。よく見ると色んなものが見え、盛り上げ等の工夫が見られます。(熱田)

### 商工会議所会頭賞

自画像～夢の生まれた場所へ～

浜坂高校 植垣 美結

評

自画像の視線の先は描かれていませんが、これから何を(描)こうかな?とポーズをとる姿が印象的な絵です。背景のおそらく子供時代のクレヨン画と現代の自分を写実的に描き分けているところに作者の感性の高さがうかがわれます。(内藤)

## 文化協会長賞

元気!

豊岡総合高校 濱崎 心春

評

フォービズム的な色彩で様々な角度で描いた犬(ブルドック)のお茶目な姿は、観る者に微笑みを与えてくれる作品だと思います。背景に奥行きが感じられると尚いいと思います。(内藤)

## 特選

夏の父

福知山淑徳高校 亀井 美里

手の中のしあわせ

福知山淑徳高校 田中心 遥

置き忘れられた道具たち

豊岡総合高校 田中 悠依莉

美術室の遊び場

豊岡総合高校 野村 悠里

クリームソンの晩酌

豊岡総合高校 長谷川 陽南

## 入選

海底譚 豊岡総合高校 青木 八与

絶起でガンダのLJK 出石高校 伊藤 樹奈

笑顔咲く 豊岡総合高校 井上 優里

葛藤 豊岡総合高校 猪口 望晴

雨と梅 大岡学園 植松 優希

Flowing Emotions 出石高校 内田 彩葉

竜宮城 豊岡高校 岡本 博杜

制作準備 豊岡総合高校 小椋 聖

Made from MILK 豊岡総合高校 折戸 香菜子

TELヴィーナス 豊岡総合高校 貝谷 紗季

放課後の金魚 福知山淑徳高校 片岡 琴美

睡蓮 豊岡高校 金海 日向大

返照の森 豊岡総合高校 岸本 司

日常を彩る 豊岡高校 木谷 菜々花

雨あがり 豊岡高校 黒野 奏

探る 豊岡総合高校 小坂 雫

崩壊と再生 日高高校 古西 ゆずな

沈む思い出 豊岡総合高校 白藤 真琴

my playlist 福知山淑徳高校 瀬尾 ゆめ

渡り廊下にて 浜坂高校 中井 琴美

家族 豊岡総合高校 藤田 奈那

おしごとのじかん 日高高校 森本 菜月

Composition-II 大岡学園 吉田 吹紀

## 絵画 審査評

審査員 熱 田 守

本年度は、昨年度より出品点数が若干減りましたが、外見をありのまま描くだけでなく内面を描こうと工夫している作品が多くありました。実力が伯仲していて審査するのに苦労しました。これからも自分の思いや感動を大切にしながら描いて下さい。

## 書 道

### 市 長 賞

臨 曹 全 碑

八鹿高校 澤 村 芽 唯

評

隷書の多字数作品の難しさのひとつは、横に段差無く整正に仕上げることです。縦に揃えるだけでも難しいです。起筆、収筆、払い(はっぶん)も実に丁寧で正確に書けています。ここまで出来れば申し分無いですが、敢えて一言…雅印の篆刻も頑張ってみよう！ (佐々木)

### 議 長 賞

王鐸泰器大詞宗書詩臨

明石高専 西 浦 航 生

評

古典に似せようとする謙虚な書的態度がとても良い。細かい点までしっかりと観察し、そこから何かを得ようとする姿勢は臨書の要です。筆の高い所を持って大らかに書けるよう更なる精進を祈ります。 (佐々木)

### 教育委員会賞

臨 高 野 切 第 一 種

近大附属豊岡高校 尾 嶋 柚 南

評

2×8尺の額にタテ7段ですが、横額にしたかったでしょうね。よく頑張りました。墨継ぎにも工夫が見られます。又、いつか卷子にしてみましよう(学校祭にでも)。 (佐々木)

## 商工会議所会頭賞

臨王鐸「家中南潤作」

豊岡高校 栗 原 華 菜

評

王鐸の有名な作品臨書。文字の形もよく書けていますが、特に線が良い。暢々としてゆったり大きく腕が動いています。行間も流れ、美しい。将来も期待が持て楽しみです。 (佐々木)

## 文化協会長賞

臨九成宮醴泉銘 (欧陽詢)

八鹿高校 瀬 尾 柚 月

評

欧陽詢は初唐の三大家の一人。線は切れ味鋭く、すっきり縦長の美しい楷書の代表作。一画一画が丁寧で切れがあり、好感が持てます。名前部分もそれに合う書でとても良いです。 (佐々木)

## 特 選

臨王鐸「宿江上作」

大岡学園 今 井 恒 至 郎

隸 書 千 字 文

豊岡高校 尾 崎 心 花

臨 石 鼓 文

豊岡高校 木 下 蒼

臨 雁 塔 聖 教 序

豊岡高校 谷 垣 優 衣

臨 針 切

第一学院 西 川 葵

## 入 選

臨 蘭 亭 序 日高高校 岸 本 七 海

臨 王 鐸 詩 近大附属豊岡高校 岸 本 葉 月

楊 守 敬 論 豊岡総合高校 後 藤 美 咲

臨 楽 毅 切 出石高校 田 垣 永 恋

臨 香 紙 切 近大附属豊岡高校 田 中 美 咲

臨 王 鐸 豊岡総合高校 田 中 悠 依 莉

臨 張 瑞 函 近大附属豊岡高校 谷 垣 春 花

臨 多 寶 塔 碑 日高高校 田 村 心

臨山中人饒舌序文	日高高校	田村舞桜
臨書譜	豊岡高校	辻井律希
臨蘭亭序	八鹿高校	中村心優
臨倪元璐	豊岡高校	中村凜
孫過庭書譜臨	日高高校	二位絢音
臨美人董氏墓誌銘	出石高校	葉賀まどか
臨乙瑛碑	豊岡総合高校	古澤菜摘
臨王鐸「高郵作」	豊岡高校	水野真佑
臨王鐸	豊岡高校	宮垣凜
臨多寶塔碑	日高高校	八尾愛珠
臨集王聖教序	八鹿高校	山田乙葉
臨牛橛造像記	出石高校	山本真央

## 書道 審査評

審査員 佐々木 宏 遠

高校生らしさもありますが、皆さん努力賞に値するような実に巧い作が多いのに驚かされます。漢字の篆・隸・楷の多字数作品には感心します。古典臨書を中心として書かれている点も素晴らしい。大事なことです。指導される先生に敬意を表します。

# 児童・生徒の部

(五十音順・敬称略)

## 図画

### ◆ 幼 児 ◆

#### 【推 薦】

収穫した野菜でクッキング よーい どん！！ はじめましてオオサンショウウオ	今 森 結 月 な かし ま しん た 吉 井 蒼 生
---	-----------------------------------

#### 【特 選】

トンボのともだち いもほりたのしかったよ おおきなすいか みーつけた！ みて！のれた！たけうま オオカマキリだぞ！ おはなばたけでパーティー！ ぼくのまちの ほとけさん おおきいモクズガニみーつけた！ 「かえるのうた」上手に弾けたよ なわとび とべた！ だいすき！ さくらのき オオクワガタ	一ノ本 佳 子 岩 破 蓮 桜 岩 下 言の葉 かわしま ちひろ 小井根 瑞 季 小 山 心 菜 坂 本 和 樹 谷 岡 和 奏 寺 内 夏 萌 ながおか う い 松 尾 依 音 やまさき はるき
--	---

#### 【入 選】

あんど う や え おきた えいと 片 岡 航 輝 河 原 侑 生 きたがき いつき こばやし ゆい 眞 田 奈 実 すぎもと きほか 谷 岡 芙 侑 友 田 桔 平 西 岡 大 晴 にしもと せな 平 本 涉 真 三方 大 晴 山 田 紘 仁 朗 やまもと いつき	伊 賀 楽 宮 おしま た お かどわき おうぎ 川 畑 奈 央 きのした ひかる 坂 口 結 飛 しばた こう 田 中 瑛 成 田 渕 眺 大 友 田 符 美 乃 西 澤 怜 央 狭 間 湊 心 藤 本 弥 壺 向 井 優 和 山 田 鈴 山 本 陽 翔	池 内 建 悠 小 野 山 恵 人 川 崎 翔 惺 川 見 直 斗 小 谷 陽 希 葵 佐 藤 充 新 瀬 絢 大 たなか さく 土 佐 滯 菜 な かし ま み お 西 谷 奏 伸 長 谷 阪 実 柚 ふじもり りつき 諸 岡 兼 続 やまね しゅん た 吉 田 千 夏
--	---	---

### ◆ 小学 1 年 ◆

#### 【推 薦】

てんりゅう 14にん ねずみのだいかぞく はぶちのししまい	大 た に そ う た 片 芝 渚 藤 次 羽 希
-------------------------------------	---------------------------------

#### 【特 選】

ぬまちにいるかにとざりがに オコジョ、どーこだ？ きょうりゅうとあそんだよ ふきのすじが、ピュー おにさん まけないぞ！ ざりがにとあそんだよ ヨウジウオ、どーこだ？ みんなでほった大きいも ひまわりとあそんだよ じごくのシャワー きれいなあじさい ふわふわしゃぼんだま ひまわりとあそんだよ シャボン玉をとぼそう 大きいなあ	足 立 風 垣 田 一 颯 繁 田 柑 奈 高 階 寛 大 谷 垣 心 優 西 村 珠 瑠 西 村 芽 生 濱 名 萌 衣 福 井 結 月 福 富 音 彩 藤 本 大 地 まつなが いきと 守 本 葵 谷 田 川 詩 葉 山 口 慶
---	--

#### 【入 選】

青 石 音 心 井 上 紗 羽 大 友 梨 子 長 田 俊 陽 門 間 璃 人 川 尻 怜 果 京 川 琳 音 坂 井 七 彩 たかはし きほ たなべ と き 徳 網 凜 にしうら りょう 沼 田 紬 未 長 谷 川 緑 浜 上 夏 奈 藤 原 梨 夏 子 本 谷 謙 汰 郎 まつはら あこ 村 上 奏 絵	綾 日 花 里 今 井 柚 希 おかだ め い 尾 崎 葵 かぶもと きょうか 岸 根 輝 小ざき あかり 進 元 柚 李 高 山 秋 十 田 渕 由 奈 中 島 旭 人 西 垣 お と 野 口 渚 長 谷 川 柚 乃 原 田 紫 羅 藤 原 瑠 輝 松 岡 美 玲 まつはら こうた 村 田 明 音	井 瀬 陽 葵 今 治 美 月 小がわ さくま 加 藤 な つ め 榎 谷 光 太 郎 きむら ゆい か 小 林 映 月 杉 山 ゆ う 田 中 翔 大 つねか ももは 成 田 安 里 西 谷 茉 優 のぞお さき 土 野 依 那 原 田 歩 実 細 見 瑛 佑 松 上 結 愛 三 宅 紗 和 妻 鹿 梓
--	--	---

山崎 彩月 山本 鳳駕 吉垣 吏桜  
 吉谷 紗音 米田 星羅 米田 壮佑  
 脇 結南 渡邊 心登

西垣 夏樹 西垣 和久 野垣 楓果  
 藤井 優佳 藤田 創 藤盛 湊斗  
 藤原 心梨 藤原 愛菜 保正 蓮翔  
 細川 幸暉 前田 夏帆 三木 朝陽  
 宮代 暁斗 村上 瑛都 矢部 叶花  
 山崎 心結 吉村 望叶 米口 宏弥

◆ 小学2年 ◆

【推 薦】

ずいきもばたけでかくれんぼ 川崎 沙羅  
 大きなひまわりとちょう 富田 笑未  
 ロボットといっしょにおどるロボット 山根 颯人

【特 選】

長一いうなぎ 池本 長正  
 みたこともないいせえび 尾崎 芽依  
 よみがえるきょうりゅう 衣川 結珠  
 海の中のくに 五島 結奈  
 にじいろのくらげを見つけたスイミー 酒井 大雅  
 きれいな魚 酒井 琉暉  
 ゆうめいなたてもものを見に来たよ 下雅意 湊太  
 にじ色のきょうりゅうが生まれたよ 田中 梓  
 でっかいざりがにつかまえる！ 田中 瑛達  
 うちゅうピエロ 塚本 なぎさ  
 ヴェロキラプトルがうまれた！ 土肥 誠馬  
 ダンスダンスダンス 長野 颯  
 まちのせかいのぼうし 南北 桜羽  
 新種発見！ 増田 楓  
 にんじんがたくさんある うさぎの町 山下 広人

【入 選】

秋武 ひより 秋山 咲星 天野 おと  
 安藤 茜子 居相 糸草 生 嶋 椛  
 池田 弥尋 伊原 帆希 今井 優太  
 植田 美花 大平 萌生 大道 楓悠  
 岡住 柊河 奥田 奈那 陰 良太朗  
 川見 一楓 川見 鴻心 岸田 彩花  
 熊田 彩音 幸岡 鈴奈 小佐 日菜多  
 小谷 夢叶 小森 阜蔵 佐伯 明輝人  
 澤田 凜太郎 新宮 優空 鈴木 千優  
 砂廣 美波 関 葵 唯 関 岡 董  
 田中 彩葉 田中 詩乃 田中 希果  
 谷垣 亮太 谷田 莉帆 辻 美咲妃  
 寺川 隼登 常盤 謙心 トナル ヴォレリン エリクス  
 中井 星那 中島 葵 中島 陸  
 中村 千笑 中和 瑛菜 名須 理仁

◆ 小学3年 ◆

【推 薦】

大きく育ったミニトマト 石井 紅雅  
 おにごっこをしているユーフォー 尾崎 修斗  
 大迫力のバツタ 西田 晃成

【特 選】

木の祭り 飯塚 雫  
 楽しいこいのぼり 石橋 蒼大  
 月夜のりゅう 岩田 涼葉  
 にじ色の鳥 小川 志風  
 星、月、たいようのおしる 岸本 繕汰  
 元気なオオサンショウウオ 齋藤 鉄太  
 姫路城 繁田 一樹  
 もっと大きく…しゃぼん玉 正垣 陽捺  
 木のまつり 枚田 結翔  
 広島にへいわを 藤原 蓮都  
 とびたつコウノトリと自然 増田 咲優  
 きれいに書くぞ 皆木 彩七  
 空をとぶこうのとりと走るこうのと 三輪 桃子  
 いろんな所みつけ 和田 栞

【入 選】

井津 玲愛 磯 晴太 板垣 泰史  
 井上 律紀 今井 彩那 今井 悠月  
 上坂 凌己 上田 しずく 上野 りのは  
 上村 紗那 大井 理莉子 太田 理仁  
 大友 一誠 尾上 奏翔 小田 麻帆  
 尾林 結心 樫本 侑菜 片芝 七海  
 片山 智菜美 加藤 旬人 河合 さほり  
 河崎 瀬七 河原 空音 岸田 香音  
 北村 悠斗 北村 陸羽 木本 茉沙  
 日下部 結和 河見 音華 小林 ゆう  
 小山 桃弥 椎田 涼介 渋谷 愛維  
 島田 莉月香 清水 崇臣 関 大心

田中 紗希那 田中 陽向 田邊 珀  
 谷口 友咲 谷田 滯吾 友田 深智  
 長尾 優衣 長岡 優月 長野 湊  
 信本 葉澄 浜田 天馬 林篤 希  
 美藤 釉子 藤岡 花奏 藤原 望羽  
 船木 彩蓮 別所 綾松 山苗 礼  
 美濃 文仁 村雄 瑛汰 村上 絵麻  
 森井 琉生 保田 宗史朗 安福 優一  
 山崎 蒼山 山下 空山 本佳 凜

◆ 小学4年 ◆

【推 薦】

そうじに全集中 井上 遥 真  
 なんでも食べるふしぎな花 齋藤 樹  
 がんばって作ったコロコロガーレ 廣瀬 楓 太

【特 選】

うちゅうにさく花 赤尾 絆 心  
 かめとかくれんぼ 數森 ソニア  
 大空を飛ぶコウノトリ 衣川 乃穂花  
 水仙とハチ 楠田 貫 太  
 空の下で実るヘチマ 小山 日 葵  
 美しいクラゲ 齋藤 穂佳  
 トンボ 田村 悠真  
 リコーダーをふく自分 中尾 帆志  
 とぶコイとはす 長川 慶羽  
 野球部とりゅう 西川 隼司  
 見上げた木とわたし 西松 詩多  
 海のぼうけん 藤尾 咲勇  
 空手の先生の型 松井 想仁  
 ふしぎな花 水田 惟月  
 もちもち新玉ねぎ 山口 唯

【入 選】

青山 創 赤木 雪華 秋山 叶 夢  
 足田 みなみ 足立 好未 足立 響  
 荒川 拓己 石井 杏奈 泉山 逢  
 井谷 斗馬 井上 結心 今本 莉 暖  
 上坂 歩夢 上田 杏夏 上田 奏 空  
 植村 奏渚 植村 祐仁 大江 統 真  
 太田 葵葉 岡田 莉杏 奥田 愛華  
 奥田 結心 奥野 晴翔 小田 裕 真  
 小田垣 香歩 音田 健吾 金子 実乃里  
 川瀬 吏翔 川端 実結 衣川 祐聖

木下 風花 阪井 悠李 澁谷 薫  
 陣在 茉弥 瀬渡 寛大 田垣 幸太朗  
 滝本 倅大 田村 芹夏 寺尾 奏人  
 徳網 めぐみ 長岡 泰地 中嶋 紗 柳  
 中嶋 千耀 中島 悠翔 中和 旺煌  
 西飛 蕾 西田 和真 西村 明紗  
 野村 桧依 原田 芽依 馬場 穂花  
 平田 詩織 福井 翔太 藤田 愛真  
 古谷 紋汰 本田 昊雅 松田 結愛  
 水田 知玖 宮岡 花羽 森井 佳織  
 守本 有純 安田 光希 八幡 瑛斗  
 山根 拓也 山根 諒 山本 幸太朗  
 山本 翔太 山本 楓心 吉田 暁羽  
 若木 一輝

◆ 小学5年 ◆

【推 薦】

太鼓の達人 川見 悠介  
 宇宙へ出発 島田 菜那  
 深海にしずむかさが気になる魚達 清水 聖夏

【特 選】

自分だけの世界 五十嵐 悠人  
 秋刀魚を持つ母 井本 心菜  
 クジャクのダンス 神田 大和  
 ロードバイクで但馬を走る 陣在 陽翔  
 銀河鉄道の夜 杉本 優美香  
 コウノトリ 高木 陽斗  
 レッツゴー！！ 谷垣 玲衣  
 夜桜 田原 愛麻  
 希望 戸田 愛瑠  
 不思議なねこ 中島 心菜  
 鏡の中のわたし 中島 悠夏  
 蝶と花の輝き 中西 海羽  
 計算って面白い 中道 恵菜  
 せーの！いち・に いち・に 中村 桜  
 強打レシーブ 絶対上げる 濱岡 渚  
 森に ひそむ 三谷 和颯  
 一年のはじめにたこを 森脇 依恋菜

## 【入 選】

足立 颯 介	池田 雛 美	稲場 步 夢
井上 芽 依	井内 結 月	今西 瑠 奏
岩井 唯 人	江崎 千 織	太田 絢 心
大畑 凜	岡本 正 真	岡山 椋 哉
岸田 明 也	岸本 蒼 真	北村 柚 奈
北山 珠々葉	衣川 旺 我	黄 沿 宁
小林 凜	小山 あすか	酒井 煌 介
佐藤 紬	芝地 結 萌	下雅意 星空
鈴木 美 琴	鈴木 琉 結	炭谷 理央 菜
瀬尾 唯 斗	多田 祭 里	田中 心 風
棚橋 ひかり	田武 歩 乃香	塚口 心 晴
塚本 いつき	寺田 花 恵	寺谷 瑞 輝
中尾 彩 心	永木 恵 衣	中島 帆 尊
中島 優衣 花	中山 祐 希	西川 聖 悟
西川 大 翔	西村 栞 太	西村 美 玖
橋本 あかり	籙谷 颯 ノ	浜田 愛 陽
廣瀬 祥 夏	福井 峻 祐	藤岡 名 栞
藤 卷 心 蓮	藤原 真 子	堀 松 岡 紗
真狩 美 都	町田 愛 海	松村 莉々 菜
松岡 ひかり	松下 拓 虎	松 三 多 真 優
圓山 智 恵	水田 りりこ	妻 鹿 元 心
三石 田 凜	村 上 本 董	

## ◆ 小学6年 ◆

### 【推 薦】

心の中	覚 杏 実
心のもようで描く私	清 原 すみれ
宇宙にうかぶ私	松 島 莉 音

### 【特 選】

港の最新漁船	磯 橋 咲 笑
ぼくの大切な風景	岩 崎 日々人
有子山の朱色の鳥居	大 谷 結 乃
共にすごした6年間	岡 本 琴 葉
蓮の花が咲く	上 崎 碧 士
見下ろした景色	北 垣 慎 太郎
舞い下りた神々	小 山 ひより
光り輝く紫陽花	齋 藤 千 夏
学び舎とランドセル	谷 口 諒 成
ぼくの似顔絵	寺 戸 順 晟
思い出つまったランドセル	中 尾 花 楓

ぼくの大切な風景  
 ぼくの大切な風景  
 先生 仕事中  
 6年間通った学校  
 やまなし  
 僕のパートナー  
 修学旅行で見た原爆ドーム

中 尾 颯 汰  
 中 川 龍 翔  
 長 島 亜 依  
 西 畑 結 貴  
 山 下 美 瑠  
 吉 田 湮 久  
 渡 辺 霞 弥

## 【入 選】

朝倉 心 愛	足立 結 香	綾 城 一 路
荒川 ちゆり	石 田 杏	板 垣 小 瑠 美
市場 千 歳	井 上 梓	今 西 瑛 太
上 田 奏	上 田 柑 奈	上 田 啓 太
植松 愛 美	梅 垣 洸 希	太 田 夏 海
太田 七 海	岡 田 美 音	岡 田 莉 愛
尾川 結 生	箴 部 一 子	小 田 垣 絢 香
小田垣 亮 馬	片 岡 千 穂	川 西 瑛 太
岸 垣 藍	岸 田 美 玲	岸 田 琉 音
岸 本 千 咲	木 下 敦 貴	小 島 花 緒
齊藤 立 輝	酒 井 ひ な	坂 根 彩 羽
坂本 いち花	鱈 唯 花	芝 地 玲 奈
清水 直 人	杉 田 萌々 花	田 中 凜 果
田村 望 花	中 井 沙 羅	中 尾 紗 弓
中 川 董	長 野 日 虹	成 田 帆 高
西川 星 姫	西 田 愛 奈	西 山 ひより
能 勢 絵 理 奈	能 勢 実 侑	橋 本 稜 平
長谷川 風	畑 晴 菜	林 美 織
東 谷 美 夢	廣 瀬 純 夢	福 富 青 空
藤 崎 翼	堀 田 歩 夢	松 岡 葵
松 島 和 奏	松 田 匠 平	松 本 智 帆
松 本 和 花	水 嶋 双 葉	村 尾 良 子
森 本 瞬 太	安 井 菜 雪	安 福 彩 葉
藪 内 莉 乃	山 田 晃 聖	山 根 大 志
山 本 陸 翔	由 良 一 悟	吉 野 浅 香

## ◆ 中学1年 ◆

### 【推 薦】

銭湯 寺	鶴 田 時 花
	和 田 のぞ未

## 【特 選】

日吉神社  
和紙をすく人  
公衆電話

生 田 有 花  
石 田 芽 愛  
伊 藤 菜 子

## 【入 選】

赤 木 海 音 朝 尾 莉 凧 東 彩 恵  
足 立 真 悠 飯 田 琶 子 稲 岡 綾 音  
岩 本 成 未 小 田 根 る な 梶 川 琉 有  
川 崎 菜 々 子 幸 岡 鈴 桜 小 坂 葵  
小 西 池 陽 斗 小 林 壯 輔 信 部 愛 葵  
城 下 鳳 雅 杉 本 梨 夏 田 中 杏  
谷 垣 悠 人 中 田 有 咲 西 浦 洸  
西 川 斗 真 西 村 風 奏 古 川 絢 萌  
皆 木 開 智 宮 下 真 桜 安 木 優 空  
山 本 姫 愛 吉 垣 結 望

## ◆ 中学 2 年 ◆

## 【推 薦】

あかね雲  
田舎町

徳 網 唯 果  
秦 大 輝

## 【特 選】

放課後  
フラミンゴたち  
夕暮れ時の東楽寺

伊 藤 葉 那  
駒 澤 凜 香  
谷 口 さくら

## 【入 選】

朝 倉 優 葵 石 橋 來 汰 郎 岡 田 真 太 朗  
岡 本 陸 杜 長 田 悠 花 尾 畑 良 舞  
河 崎 彩 乃 木 下 葵 紫 小 山 育 夢  
澤 田 悠 月 澁 谷 衛 清 水 結 奈  
白 瀬 莉 心 新 藤 愛 弓 高 田 望 愛  
高 橋 悠 人 田 中 琥 侑 田 中 佐 保  
田 中 佐 和 田 中 陽 翔 田 中 みる 葵  
谷 山 楓 薫 中 島 伶 旺 長 瀬 雅 駟 都  
中 瀬 愛 佳 鳴 海 陽 介 西 畑 安 佳 里  
西 村 美 音 野 村 美 桜 福 井 る き な  
福 田 梨 桜 堀 口 琴 葉 松 田 成 矢  
三 石 結 愛 宮 垣 朱 里 宮 嶋 一 帆  
村 瀬 琴 子 守 本 絢 音 八 木 田 紗 羽  
矢 崎 大 翔 山 根 和 也 山 本 奈 和

## ◆ 中学 3 年 ◆

## 【推 薦】

暮色に揺られる出帆  
悲しむ老木

大 坪 爽 世  
増 田 晟 治

## 【特 選】

自然に囲まれる車  
やすらぎの湯  
なつかしい記憶

大 西 絵 莉  
田 中 柚 葵  
藤 原 茉 央

## 【入 選】

芦 田 直 広 稲 村 優 花 鵜 鷹 大 空  
岡 侑 瞭 岡 本 樹 長 田 彩 芭  
加 藤 莉 愛 川 端 仁 心 岸 下 優 芽  
木 村 壱 咲 榊 原 心 音 坂 田 夏 規  
清 水 琴 葉 城 野 春 海 城 下 神 清  
杉 立 優 羽 竹 中 理 恵 竹 中 凜  
鶴 田 一 叶 中 村 心 優 西 浦 悠  
西 山 愛 莉 沼 田 美 優 原 巨 輝  
原 田 爽 汰 フ カ イ 萌 藤 原 柚 希  
松 岡 春 松 島 志 龍 水 田 果 歩  
皆 木 彩 更 安 木 ひ なた 山 本 爽 楠  
吉 尾 奈 々

## 図画 審査評

審査員 熱田 守

1人1人の作品がそれぞれ独創的で、見応えがありました。作品に取り組む姿勢も実直さが表れており、感心しました。特に幼児の作品は、純真無垢な気持ちを大胆かつストレートに訴えかけているように感じられました。学年が上がるにしたがって観察力が増し、描写力も向上しているのが分かります。

「好きこそ物の上手なれ」という言葉があります。絵をこれからも楽しんで描いて下さい。

# 習字

## ◆ 幼 児 ◆

### 【入 選】

高木 清寧 谷垣 花奈 月本 侑里  
 友田 符美乃 西畑 聡美 のむら ゆの  
 長谷 大和 長谷 凌磨  
 藤井 瑞生

## ◆ 小学1年 ◆

### 【推 薦】

つ き 大がき いちか  
 山 おかむら かなた  
 山 きたむら ももな

### 【特 選】

川 さいき こうだい  
 王 もりしげ あおと  
 に じ 山田 いおり

### 【入 選】

かどの しょうや きむら ゆいか こうおか ちなつ  
 しゅくいん わかば 西おか かい はらだ ふみ  
 まつなが いきと わき ゆうな

## ◆ 小学2年 ◆

### 【推 薦】

車 鳥羽 奏 音  
 光 西岡 え な  
 音 細川 幸 暉

### 【特 選】

平 上さか かなえ  
 赤 金本 涼乃  
 生 五しま ゆいな  
 寺 谷垣 亮太  
 牛 ねひょう りんたろう  
 光 もり田 りこ

## 【入 選】

足立 せいら 井上 前 いの上 れんと  
 いわた かえで おく田 太一 小田がき こう大  
 金子 愛 かみの しほ かわはら ゆい  
 岸田 彩花 小谷 むか そで長 ゆ月花  
 そで長 六花 田ぶち ひろき 中島 千翠  
 中島 陸 長谷川 叶大 はせ川 りん  
 よし田 あおい よしふじ かほ

## ◆ 小学3年 ◆

### 【推 薦】

花 北村 梨花  
 工 夫 後藤 すみれ  
 山 里 皆木 彩七

### 【特 選】

花 角野 仁菜  
 山 坂本 みこと  
 星 田中 佑芽  
 馬 柘 翔貴  
 青 長岡 楓河  
 中 中西 珠希  
 人 古谷 優璃子  
 寺 丸尾 優月  
 星 萬谷 慧  
 筆 吉田 杏風

## 【入 選】

岩田 涼葉 河崎 瀬七 岸田 香音  
 岸本 繕汰 小寺 栞 柴垣 咲歩  
 清水 羽慳 高はし 由い 田中 りん音  
 長尾 優衣 中島 怜華 中村 綾斗  
 なり田 あお生 西岡 大き 美とう 釉子  
 藤原 望羽 牧田 千代 松本 匠  
 みやぎ 丞 六うら あかり 森田 善晴  
 保田 宗史朗 山崎 蒼 山本 壮馬  
 山本 ゆいか 善井 悠瑠 若宮 菜乃羽

◆ 小学4年 ◆

【推 薦】

大 地 塩 見 和 叶  
 決 心 田 村 芹 夏  
 山 水 西 岡 和 優

【特 選】

水 圧 上 垣 あやな  
 平 和 太 田 葵 葉  
 水 圧 佐 野 悠 人  
 平 出 瀬 戸 浦 彩 菜  
 山 星 田 中 康 介  
 化 里 鳥 田 うる心  
 圧 石 福 井 花 妃 悠 斗  
 人 力 松 宅 花 妃 悠 実 聖 奈  
 決 生 三 重 本 本 桜 和  
 平 心 盛 森 山

【入 選】

い 羽 美 岩 本 晴 輝 上 田 愛 莉  
 と う 萌 結 神 野 染 次 神 矢 侑 奈  
 太 田 悠 生 木 村 綸 杏 幸 岡 杏 奈  
 岸 本 山 淳 平 嶋 崎 綾 音 杉 本 夢 之 介  
 笹 下 奈 祐 竹 中 菜 緒 田 中 野 優 羽  
 滝 岡 香 穂 谷 垣 結 彩 原 田 め い  
 西 松 詩 多 西 村 咲 輝 央 増 田 銀 河  
 原 田 や え 藤 岡 花 羽 拓 也 吉 垣 か の  
 水 野 佐 榮 宮 山 根 善 藤 夏 乃 葉  
 山 科 凜 佳 山 根 善 藤 夏 乃 葉  
 吉 田 成 臣

◆ 小学5年 ◆

【推 薦】

決 断 足 立 賢 太  
 武 士 北 村 柚 奈  
 成 功 谷 垣 玲 衣

【特 選】

成 長 井 内 結 月  
 志 望 貝 尻 葵 依  
 成 長 坂 本 怜  
 笑 顔 澤 田 百 々  
 出 発 田 田 咲  
 地 球 六 浦 み な  
 雪 活 山 崎 ひ よ  
 世 界 吉 岡 彩 羽  
 若 林 若 香

【入 選】

家 元 麦 出 石 匠 上 杉 一 花  
 後 垣 柚 月 大 西 優 羽 岡 田 陽  
 米 谷 心 和 坂 本 の の か 末 次 楓  
 田 垣 花 恵 田 中 望 月 田 原 宗 佑  
 寺 田 甲 汰 美 藤 原 彩 結 羽 仲 嶋 圭 亮  
 長 谷 川 花 梨 藤 原 脇 依 恋 菜 古 谷 千 鶴  
 藤 原 美 緒 森 脇 依 恋 菜 安 田 直 生  
 吉 岡 莉 椰

◆ 小学6年 ◆

【推 薦】

成 功 佐 野 健 人  
 友 好 中 尾 花 楓  
 旬 の 果 物 藤 原 蓬 奈 美

【特 選】

理 想 想 足 立 萌 仁 香  
 空 間 間 岸 田 琉 音  
 家 族 族 岸 本 千 咲  
 地 球 球 小 島 希 依  
 雲 海 立 本 本 希 花  
 成 立 風 水 結 桜 衣  
 秋 活 発 田 清 直 心  
 天 理 地 想 球 謝 造 戦 坪 内 肥 川 優 董  
 地 感 創 挑 中 西 福 古 田 樹 奈

挑  
聖

戦  
徳

細川泰暉  
松島和奏

【入 選】

朝倉心愛	綾城一路	稲葉和志
井上梓	茨木あかね	大友満月
大森至道	加藤悠伍	岸田美玲
木下葵陽	木村知杏子	小谷優芽
小山雄大	酒井ひな	寿賀喜恵
田中美桜	田中芽依	田辺妃織
谷村真奈花	田村杏莉	永井愛莉
西岡仁太郎	根兵和花	福井大祐
福井里紗	藤野千晴	古橋結愛
堀佑誠	松下美桜	宮嶋彩妃
向井優志	村尾美羽	森田希子
森本純奈	山口葉夏	山本愛來
若宮羽那		

◆ 中学 1 年 ◆

【推 薦】

未知への挑戦	永澤芽依
自然の神秘	水野志保

【特 選】

山光澄吾	石谷大和
永遠の理想	嶋田さくら
鳥歌花舞	中嶋理咲

【入 選】

足立真悠	伊藤百音	恵後原有紗
岡垂美琉	梶川中想	木村陽葵
田垣愛和	竹中真里	田中咲那
田中実理	仲島英里	西岡紗友
西田優宙	西村心花	西村友花
西村玲実	松田美桜	松山柚乃
與田海晴	和田のぞ未	

◆ 中学 2 年 ◆

【推 薦】

山桜花吹雪	田中志歩
未知への挑戦	西畑安佳里

【特 選】

人生感意気	片岡優結
生命の尊重	玉島美玖
重大な使命	根岸悠奈

【入 選】

足立紗依	家城羽菜	井内裕介
小田垣真桜	勝地ももか	田中康稀
谷垣萌枝香	谷口さくら	谷口凛華
平尾花音	古田陽葵	宮垣朱里
茂上侑香	森垣日葵	山本咲帆

◆ 中学 3 年 ◆

【推 薦】

万物生光輝	谷垣琉衣
生命の尊嚴	谷川悠衣

【特 選】

秋光照眼明	川見心優
無我の境地	清水琴葉
至誠動天地	平岡楓夏

【入 選】

飯森琥夏	稲葉陽人	今井樹里
金下真央	川原悠衣	木村壺咲
坂本天音	脊戸心花	橘蒼士
田中心陽	谷垣彩花	鳥居桃安
福田友奈	松島志龍	森垣かえで
森本知花	山田翔大	

## 習字 審査評

審査員 佐々木 宏遠

小学生の皆さんは、ていねいに一生懸命に書いた作や元気に太く力強く書いた作、それぞれにりっぱに書けていました。高学年、中学生になると、ちょっと大人びた作品が見られ、将来楽しみです。日本文化として大事な書道、習字を続けていってください。

## 予備審査評

予備審査員

### 【図画】

#### 【幼児・小学校】

のびのびとした元気いっぱいな作品が多くありました。

体験したことや身近なものを題材にして、色の重ね方、筆使い、表現方法などを工夫した作品が多く見られました。

#### 【中学校】

題材に関しては、身近な場所やふるさとを描いたものが多くありましたが、構図や光の表現に作者のこだわりや工夫が感じられました。今後は水彩画だけでなく、デザインや版画等のバラエティに富んだ作品に期待します。

#### 【全体】

楽しみながら作品づくりをしたり、題材に真摯に取り組んだりしていることがよく伝わってきました。これからさらに、技法やアイデアを工夫して作品に取り組まれることを期待します。

### 【習字】

#### 【幼児・小学校】

幼児・低学年は、子どもらしく元気で力強い作品が多くありました。

中・高学年は筆づかいを意識して、堂々と書かれた作品が多く見られました。

各学年の学年に合った課題選びをしてのびのびとした作品を仕上げるのが大切です。

#### 【中学校】

多様な字体や課題がありました。学年が上がるにつれて、レベルの高い作品が多く見応えがありました。書体の統一をして点画の書き方に気をつけて書きましょう。

#### 【全体】

どの幼児・児童・生徒も練習の成果を存分に発揮している作品が多くあり、集中して書いた様子が伝わりました。これからも基本を大切に自分らしい字を表現してください。

# 第76回 豊岡市美術展 記録

## ■特別招待の部

	絵画	書道	写真	彫刻・工芸	計
出品点数	0	6	0	3	9
展示点数	0	6	0	3	9

## ■招待の部

	絵画	書道	写真	彫刻・工芸	計
出品点数	14	16	4	6	40
展示点数	14	16	4	6	40

## ■一般の部

	絵画	書道	写真	彫刻・工芸	計
出品点数	49	59	114	30	252
展示点数	38	43	85	22	188

## ■高校の部

	絵画	書道	計
出品点数	46	41	87
展示点数	33	30	63

## ■児童・生徒の部

### 図画

	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
出品点数	126	145	160	168	186	182	189	64	88	78	1,386
展示点数	63	83	81	80	88	89	96	34	47	39	700

### 習字

	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
出品点数	22	19	49	63	77	60	88	50	37	43	508
展示点数	10	14	29	40	47	37	56	25	20	22	300

## ■協賛展示

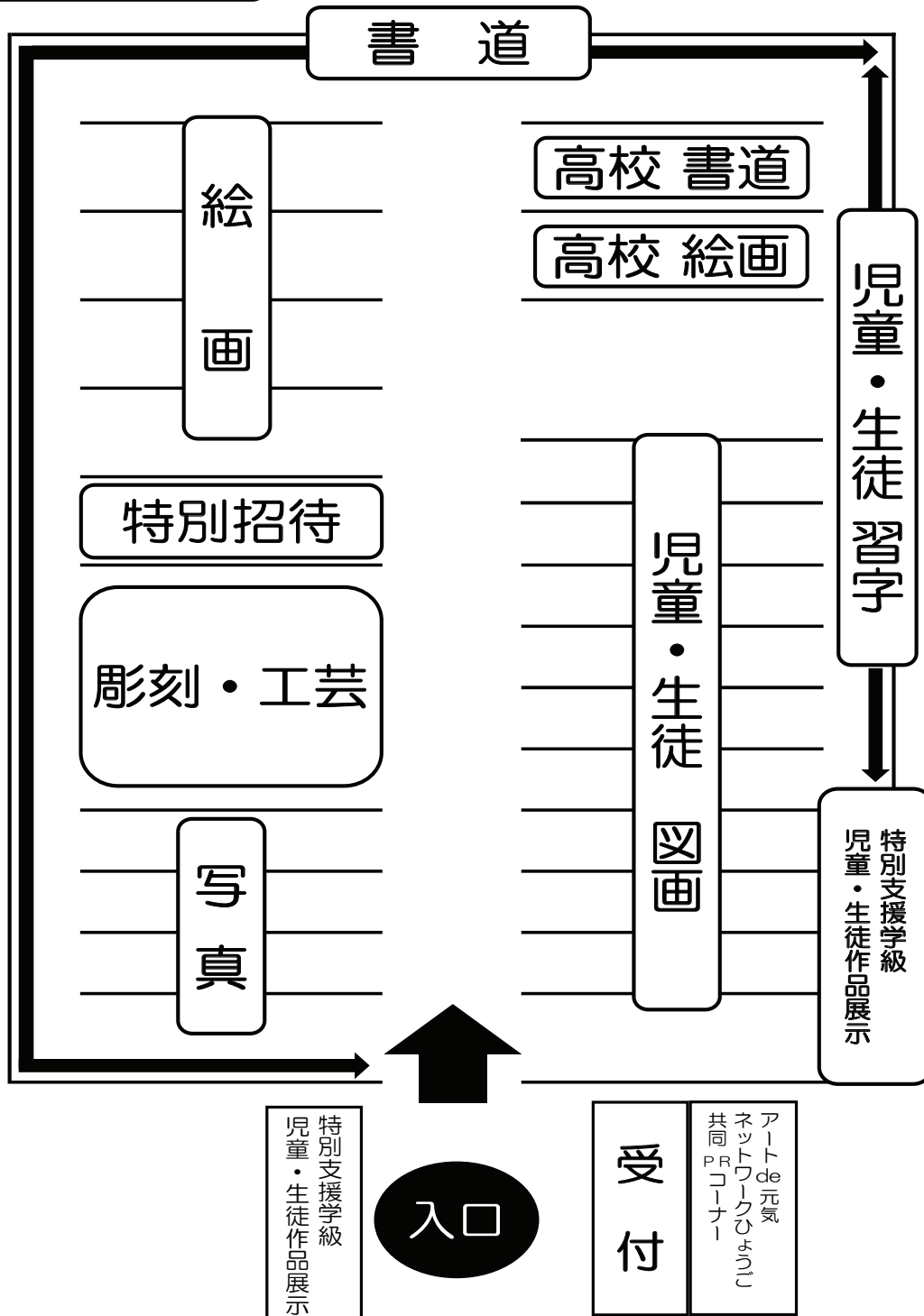
◎特別支援学級 児童・生徒作品展

◎アートde元気ネットワークひょうご共同PRコーナー

## ■審査員

絵画・図画部門	あつた まもる 熱田 守 先生 (日本画家)	写真部門 ときもと けいすけ 時本 景亮 先生 (写真家)
	ないとう きぬこ 内藤 絹子 先生 (現代美術作家)	
書道・習字部門	ささき こうえん 佐々木 宏遠 先生 (日展会員)	彫刻・工芸部門 あんどう ゆかこ 安藤 由佳子 先生 (京都市立芸術大学教授) うえだ じゅんぺい 上田 順平 先生 (京都市立芸術大学准教授)

# 会場案内



- 作品はすべて写真撮影可能です。
- お子さんが走り回らないようご留意願います

## 豊岡市バーチャル美術館

優秀作品（招待優賞、市長賞、推薦）をご覧ください。（12月上旬公開予定）

【URL】 <https://toyooka-artseason.jp/art-exhibition/>

